

アートの完成予想CG

「森の美術館」に暮らしましょう。

地球と、隣人と、楽しく、気持ちよく暮らしていく住まい。
森をエレメントとしたアートを、五つのテーマに沿って設置しています。
地球とつながる住まいが「森の美樹館」というカタチで、気持ちよく実を結んでいます。
ふだんの暮らしのなかでアートを楽しみながら、
隣人の方々と共に「森の暮らし」を気づかせてくれることでしょう。

アートと住まいの出会いをつくる。

株式会社 アソシエイテッド・アーツ
アートディレクター
等 徹彦
HITOSHI TETSUHIKO



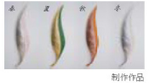
インテリア・建築・都市空間アートのなど、さまざまなスペースデザインを手がける「アソシエイテッド・アーツ」を1991年に設立。本物件では、ワークショップなどアートの領域でその手腕を発揮しています。

〈Made in YOKOHAMA〉横浜在住の4人のアーティストが表現する、「森の美術館」の5つのテーマをご紹介します。

① 森の出会い *gate / seasons*

地域とのきずなを生む「四季の葉」。

百数十年前の武家屋敷の古木を使用したアートです。エントランスで出会うみなさんが親睦を深めるきっかけとなるでしょう。「四季の葉」は敷地の外からも垣間見られ、地域の人々にも親しみを与えます。


制作作品

作者



高須英輔
TAKASU HIDEHO
横浜市青葉区在住

② 森のやすらぎ *healing*

和みながら、癒される「元気の源流」。

多彩なパターンを持つアートです。素材に鉄板や鉄丸棒を用いていながら、作者の温かな心が息づいているようです。この作品の前に佇んでいると、癒されながら元気づけられていく、そんな気持ちになります。


制作スケッチ

作者



佐藤忠
SATO CHU
横浜市青葉区在住

③ 森の息吹き *birth & grow*

いのちを育む自然のなかで「誕生＆成長」。

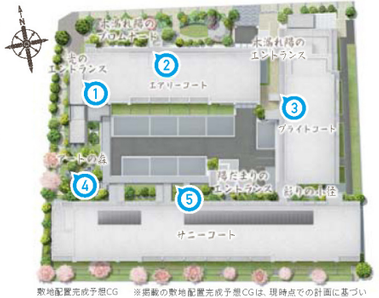
誕生や成長をスプーンなどで表現し、土筆と二葉のやさしい姿をした、生命力をたたえるアートです。住まいがお子さまや家族を育むいちばんの場所であることを、心に深く思い描くことができます。


制作作品

作者



石田眞利
ISHIDA MARI
横浜市神奈川区在住



敷地配置完成予想CG　※掲載の敷地配置完成予想CGは、現時点での計画に基づいた図面を基に描いたもので、形状・色等は実際とは異なります。


ギャラリーウォーク完成予想CG

④ 森のめぐみ *harvest*

ゆたかな実り、「収穫の親分」登場。

住まいのシンボルツリーであるヒマラヤスギにちなんだ、マツボックリのアートです。夜にはLED照明で鮮やかにライトアップされ、御影石製の力感のある佇まいがこの地の豊穣さを伝えてくれます。


制作スケッチ

⑤ 森の隣人 *neighbors*

記憶に残っていく「わが家のタヌキ」。

本物件界隈の旧町名「太尾町」からヒントを得た、微笑ましいタヌキのアートです。お子さまが大きくなっても、わが家のタヌキとしていつまでも心に残してもらいたい、大切な森の隣人です。


制作作品

作者



渡辺尋志
WATANABE HIROSHI
横浜市戸塚区在住

※○マーク：作品設置予定の場所です。　※記載の完成予想CGは現時点での計画に基づいた図面を基に描いたもので形状・色等は実際とは異なります。なお、外観形状の細部、設備機器等は表現していません。また、敷地周囲の電柱、標識、ガードレール等につきましても再現していません。